

ぎがし川月報

加古川市議会事務局

令和2年(2020年)3月2日 No.569

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、先進的な取り組みを本市の市政向上に役立てることを目的に他都市を視察しています。

今月号では、福祉環境常任委員会と議会運営委員会の視察報告書を、要約のうえ掲載します。

福祉環境常任委員会(日時:令和元年11月12日~14日) 報告者 委員長 中村 亮太

①熊本県水俣市「環境モデル都市について」

事業の概要

水俣市は、水俣病の経験を教訓とし、住民協力のもと、ごみの高度分別等を行い、国から「環境モデル都市」に認定された。温室効果ガスの削減を目標に、行政・市民・企業が協働で推進することにより、環境と経済が調和した持続可能な地域社会の形成を目指している。

具体的には、平成5年からごみの高度分別の取り組みを始め、導入にあたっては住民説明会を300回以上行い、令和元年現在では、22種類の分別を行っている。市内309カ所のリサイクルステーションでは、リサイクル推進員が立ち会い、適切な分別を行っている。また、生ごみの回収については、平成14年度から生分解性生ごみ指定袋により、燃やすごみと分別している。さらに、平成29年度より生ごみの自家処理による排出量の抑制や再資源化の推進を図るため、生ごみ処理容器キエーロを導入し、生ごみの回収が無くなった地域もある。

また、自然と共生する環境保全型都市づくりとして、市産木材の活用や環境配慮型の住宅設備機器の購入に補助も行っている。

視察を終えての所感

水俣市の環境モデル都市に対する思いの強さを感じられた。そこには世界に例を見ない公害病である水俣病があり、それをプラスに変えようとしてきた市民の思いがある。その思いに応えるよう、行政も市民と対話を重ねたことが、高度分別やリサイクル推進員など負担に思えることにも、市民が協力して行っている要因であると考えられる。加古川市でもごみ減量推進のため、水俣市以上に丁寧に市民や事業者と接していく必要がある。

②長崎県長崎市「包括ケアまちなかラウンジについて」

事業の概要

長崎市は、平成23年度からの長崎市第四次総合計画における地域医療提供体制の充実を図るという個別施策に基づき、長崎市が主体となり長崎がん相談支援センターの事業を継承し、これまでの医療支援機能に加え、介護や福祉の相談を行う包括的支援機能を併せ持つ、総合相談窓口「包括ケアまちなかラウンジ」を設置している。また、医療機関の協力により在宅医療医を確保し、市民への在宅医療の普及啓発を実施してきた。



さらに、平成28年から、医療・介護連携の拠点として地域包括ケア推進に向けた多職種連携の拠点機能や在宅での看取りの支援、地域の医療・介護資源の把握、市民への啓発にも取り組んでいる。

視察を終えての所感

まちななかラウンジは、相談を通して地域ニーズをとらえ、それを医療・介護へ伝えられることが強みであると感じた。加古川市では、医療関係者と介護関係者を結びつける事業は始まったものの、在宅医療への取り組みは医療・介護の現場任せになっている。また、地域包括支援センターのそれぞれの連携強化も必要であり、そこに在宅医療・介護の連携の核となる組織を作っていかなければならないと考える。



③山口県下関市「ふくふくこども館について」

事業の概要

下関市は、下関駅前の商業ビル内に次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」を設置している。駅前にある利便性から、市内外から親子が訪れ賑わい、交流人口の増加が図られている。また、イベントを通して子育てに悩んでいる親への相談・支援につなげる工夫として、専任のスタッフによる施設内の巡回や巡回相談が行われている。



視察を終えての所感

ふくふくこども館は中心市街地活性化策と駅前再開発がうまく絡み合い、実現できた施設と言える。その目的が交流人口の増加ということであるが、次世代育成支援拠点施設として機能している様子が見て取れた。加古川市においては、加古川駅前に子育てプラザを移転・拡張したが、その立地を大いに活かして賑わう施設になるとともに、そこでの相談機能の強化も重要である。ふくふくこども館のようにイベントを通して困り感のある親への相談・支援につなげるなど、子育て世代にやさしいまちの一端を担う施設とならねばならない。

議会運営委員会（日時：令和2年1月30日～31日） 報告者 委員長 森田 俊和

<視察先及び内容・所感>

①静岡県掛川市議会「政策討論会等の議会改革の取り組みについて」

事業の概要

掛川市議会では、平成25年3月に議会基本条例を制定し、議会改革や議会活性化に精力的に取り組んでいる。議会基本条例において、議会の市民に対する説明責任を果たすとともに市民の意見を把握し議会活動に反映することを目的とする議会報告会の開催や、議員相互の自由討議を行い政策提言するための政策討論会について規定している。

各常任委員会が1年間のテーマにより調査研究を進め、議会報告会にて中間報告を行いながら市民意見を聴取し検討する中で、政策立案に至ったものについて、全議員が政策討論会において政策討論を重ね、議会としての合意形成が図られた場合に政策提言を行っている。

視察を終えての所感

本市議会では、これまで議会改革に関する検討会を設置するなどして様々な改革に取り組んできたが、掛川市議会では議会改革を進めるために制定した議会基本条例に基づき、議会報告会や政策討論会等種々の取り組みを行い、政策提言を行うことによって市政に反映させていることは、当市議会にとっても非常に参考になるところが多かった。

②埼玉県所沢市議会「政策討論会等の議会改革の取り組みについて」

事業の概要

所沢市議会では、平成19年度以降、必要な調査、研究等のため、法第100条の2の専門的知見の活用による調査委託を実施し、平成21年3月に議会基本条例を制定している。また、条例の規定により、見直しを4年毎に実施し、平成27年には改定も行っている。見直しの対象項目及び評価方法については、条例の条項毎に、実施、未実施等を含めた目的達成度及び今後の方向性について評価をし、見直し結果をホームページで公開している。



議会基本条例において規定している政策討論会は、議会基本条例に基づき、一つのテーマに対する議員間討議を通し、政策立案、政策提言を積極的に推進することを目的に、年1回以上開催することとしている。広聴広報委員会が所管し、年度当初にテーマを決定し、公開にて実施している。

視察を終えての所感

常任委員会及び特別委員会の審査時に実施される「自由討議」は、それぞれの考え方が明らかになり、論点整理ができることで円滑に審査を進められることから、本市議会においても導入を検討すべきではないかと考える。また、議会事務局の充実も議会改革のための必須条件であることも再認識した。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 議 会 の う ご き ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

——代表者等の変更について——

■志政加古川（変更年月日 令和2年2月5日）

	新	旧
代 表	玉川英樹	木谷万里
副代表	木谷万里	玉川英樹

——令和2年3月市議会（定例会）の開催予定——

日(曜日)	日 程
2月26日(水)	〔第1日〕 令和元年度補正予算及び関係議案上程（質疑・委員会付託） 市長施政方針 令和2年度予算及び関係議案上程（提案説明）

3月3日(火)	常任委員会(総務教育・福祉環境・建設経済) 令和元年度補正予算等
5日(木)	[第2日] 代表質問
6日(金)	[第3日] 一般質問
9日(月)	[第4日] 一般質問
11日(水)	[第5日] 委員会審査報告 (令和元年度補正予算及び関係議案【質疑・討論・採決】) 令和2年度予算(質疑・委員会付託)
12日(木)	[第6日] 条例・単行議案(質疑・委員会付託)
13日(金)	総務教育常任委員会 条例・単行議案、令和2年度予算審査
16日(月)	福祉環境常任委員会 条例・単行議案、令和2年度予算審査
17日(火)	建設経済常任委員会 条例・単行議案、令和2年度予算審査
26日(木)	[第7日] 委員会審査報告 (条例・単行議案、令和2年度予算審査【質疑・討論・採決】) 追加議案上程(即決)

※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。
会議の日程等は変更されることがあります。

— 4月の常任委員会開催予定 —

日(曜日)	日 程
4月17日(金)	総務教育常任委員会
20日(月)	福祉環境常任委員会
21日(火)	建設経済常任委員会

※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。

議会映像インターネット配信



本会議のライブ中継や録画映像をご覧いただけます。
加古川市議会 映像配信

ライブ中継	録画映像を見る
<p>ライブ中継を見る</p> <p>本会議のライブ中継を視聴できます。日程はこちら</p>	<p>録画映像を見る</p> <p>議会の日程から選ぶ</p> <p>議員の名前から選ぶ</p> <p>録画映像 会派名から選ぶ</p>

市議会インターネット映像配信 をしています

平成28年第2回定例会より、
ライブ中継を開始しています。
現在は、平成23年第4回定例会
から令和元年第4回定例会を録画
映像でご覧いただけます。

<http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html>

<発行> 加古川市議会事務局 議事総務課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043
E-mail:gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp